



2025年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年4月14日

東

上場会社名 室町ケミカル株式会社

上場取引所

コード番号 4885

URL <https://www.muro-chem.co.jp/>

代表者（役職名） 代表取締役社長

（氏名） 青木 淳一

問合せ先責任者（役職名） 取締役

（氏名） 井内 聡

（TEL）0944-41-2131

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年5月期第3四半期の業績（2024年6月1日～2025年2月28日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年5月期第3四半期	4,838	8.6	343	36.1	355	44.4	248	30.6
2024年5月期第3四半期	4,455	△3.7	252	△22.4	245	△20.3	190	△17.2
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2025年5月期第3四半期	62.39		61.42					
2024年5月期第3四半期	48.20		47.27					

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年5月期第3四半期	5,473	2,457	44.9
2024年5月期	5,059	2,271	44.9

（参考）自己資本 2025年5月期第3四半期 2,457百万円 2024年5月期 2,271百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年5月期	—	0.00	—	22.00	22.00
2025年5月期	—	0.00	—	—	—
2025年5月期（予想）	—	—	—	25.00	25.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年5月期の業績予想（2024年6月1日～2025年5月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	6,700	5.2	450	6.7	430	0.4	300	△9.1	75.16

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年5月期3Q	4,095,500株	2024年5月期	4,095,500株
② 期末自己株式数	2025年5月期3Q	91,941株	2024年5月期	119,691株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年5月期3Q	3,990,074株	2024年5月期3Q	3,953,297株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、一部に足踏みが残るものの緩やかな回復傾向にありました。物価高の継続やそれによる個人消費の落ち込みなどの下押しリスクはあるものの、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増大などを受け、引き続き緩やかな回復が続くことが期待されます。しかしながら、欧米の高い金利水準の継続や長引く中東地域の混乱、アメリカの政策動向などによる経済環境への悪影響なども懸念され、先行きの不透明感が増しています。

このような状況の下、当社は厳正な品質管理の実施や原材料・商品の安定調達を基本として、新製品の開発や新分野への進出、および生産効率の改善に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間における売上高は、4,838,886千円と前年同期と比べ383,873千円（8.6%増）の増収となり、営業利益は、343,417千円と前年同期と比べ91,028千円（36.1%増）の増益、経常利益は、355,239千円と前年同期と比べ109,251千円（44.4%増）の増益、四半期純利益は、248,922千円と前年同期と比べ58,359千円（30.6%増）の増益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 医薬品事業

自社製造原薬では前年同期の売上をやや下回りましたが、輸入原薬において抗ヘルペスウイルス薬用原薬や抗炎症薬用原薬などの売上が好調に推移した結果、事業全体としての売上は前年同期比で増加に転じました。また、開発センター移転に関連する費用や減価償却費の増加等により開発費が増加したものの、製品在庫の増加や売上品目構成の変化、及び為替変動に応じた価格設定が進んだことなどにより原価率が改善し、営業利益が増加しました。

その結果、医薬品事業における売上高は、2,317,239千円と前年同期と比べ66,578千円（3.0%増）の増収、営業利益は320,971千円と前年同期と比べ7,352千円（2.3%増）の増益となりました。

② 健康食品事業

前事業年度に販売開始した新規の大型OEM案件が堅調に推移しているほか、美容系製品を中心に既存製品の売上も好調に推移し、前年同期比で売上が増加しました。売上増加に伴い工場稼働率は向上したものの、外注加工等の製造費用も増加したことから原価率は前年同期と同程度となりました。案件増加に対応するため開発部門を強化したことにより販売費及び一般管理費が増加しましたが、売上増加に伴う売上総利益の増加により営業利益が増加しました。

その結果、健康食品事業における売上高は789,515千円と前年同期と比べ226,630千円（40.3%増）の増収、営業利益は5,355千円（前年同期は39,613千円の営業損失）となりました。

③ 化学品事業

半導体向け市場の活性化等を背景に主力のイオン交換樹脂の売上が好調に推移したことに加え、受託加工案件において受託量が増加したことなどから、事業全体として前年同期の売上を上回りました。なお、当期は第3四半期まで水処理装置売上の計画はありませんでした。原価率については、製造体制の見直しの効果等により改善しました。PFAS等の新たな分野への進出を見据え開発体制および販売体制を強化したことに伴い、開発費や販売費が増加しましたが、売上総利益増加により営業利益は増加しました。

その結果、化学品事業における売上高は1,732,131千円と前年同期と比べ90,664千円（5.5%増）の増収、営業利益は17,090千円（前年同期は21,617千円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べて414,660千円増加し、5,473,928千円となりました。これは主として、現金及び預金が311,415千円増加、商品及び製品が174,586千円増加、原材料及び貯蔵品が124,254千円増加、電子記録債権が338,345千円減少したことによるものです。

② 負債

当第3四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べて228,441千円増加し、3,016,488千円となりました。これは主として、長期借入金が258,576千円増加、買掛金が154,523千円増加、電子記録債務が97,453千円減少したことによるものです。

③ 純資産

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べて186,218千円増加し、2,457,440千円となりました。その結果、自己資本比率は、44.9%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2024年7月12日公表の通期業績予想に修正はありません。

なお、業績予想は、現時点で入手された情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年5月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,050,427	1,361,842
受取手形	8,921	1,328
電子記録債権	415,107	76,762
売掛金	1,028,541	1,021,868
商品及び製品	428,095	602,682
仕掛品	62,267	65,596
原材料及び貯蔵品	404,774	529,028
その他	82,386	166,073
流動資産合計	3,480,521	3,825,182
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	412,901	456,400
機械及び装置（純額）	166,066	153,324
土地	260,431	260,431
その他（純額）	220,814	284,692
有形固定資産合計	1,060,213	1,154,848
無形固定資産	64,561	56,303
投資その他の資産		
投資有価証券	277,433	295,619
繰延税金資産	94,590	53,460
その他	81,946	88,512
投資その他の資産合計	453,971	437,593
固定資産合計	1,578,745	1,648,745
資産合計	5,059,267	5,473,928

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年5月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	3,585	-
電子記録債務	97,453	-
買掛金	418,072	572,596
短期借入金	10,000	-
1年内返済予定の長期借入金	323,060	403,504
未払法人税等	73,035	30,900
賞与引当金	213,042	158,132
その他	454,671	374,684
流動負債合計	1,592,921	1,539,818
固定負債		
長期借入金	1,099,300	1,357,876
退職給付引当金	27,661	30,599
資産除去債務	26,227	53,621
長期未払金	37,405	30,880
その他	4,531	3,692
固定負債合計	1,195,125	1,476,669
負債合計	2,788,046	3,016,488
純資産の部		
株主資本		
資本金	143,172	143,172
資本剰余金	670,161	677,365
利益剰余金	1,392,944	1,554,398
自己株式	△35,923	△27,594
株主資本合計	2,170,354	2,347,341
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	100,866	110,098
評価・換算差額等合計	100,866	110,098
純資産合計	2,271,221	2,457,440
負債純資産合計	5,059,267	5,473,928

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)
売上高	4,455,013	4,838,886
売上原価	3,150,154	3,389,061
売上総利益	1,304,858	1,449,824
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	355,227	386,406
法定福利費	79,780	81,704
賞与引当金繰入額	79,971	88,021
退職給付費用	14,839	14,191
株式報酬費用	4,506	4,083
その他	518,143	532,000
販売費及び一般管理費合計	1,052,469	1,106,407
営業利益	252,388	343,417
営業外収益		
受取利息	1,798	2,276
受取配当金	1,996	8,686
為替差益	1,150	12,774
補助金収入	-	5,000
保険金収入	1,497	1,442
その他	1,615	3,761
営業外収益合計	8,057	33,942
営業外費用		
支払利息	13,336	20,076
その他	1,121	2,043
営業外費用合計	14,457	22,120
経常利益	245,988	355,239
特別利益		
固定資産売却益	7,254	964
投資有価証券売却益	998	-
保険解約返戻金	32,949	-
特別利益合計	41,203	964
特別損失		
固定資産除却損	133	774
特別損失合計	133	774
税引前四半期純利益	287,058	355,430
法人税、住民税及び事業税	22,273	69,420
法人税等調整額	74,222	37,087
法人税等合計	96,495	106,507
四半期純利益	190,563	248,922

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間(自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期損益 計算書計上額 (注)
	医薬品事業	健康食品事業	化学品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,250,660	562,884	1,641,467	4,455,013	—	4,455,013
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,250,660	562,884	1,641,467	4,455,013	—	4,455,013
セグメント利益又は損失 (△)	313,619	△39,613	△21,617	252,388	—	252,388

(注) セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期累計期間(自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期損益 計算書計上額 (注)
	医薬品事業	健康食品事業	化学品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,317,239	789,515	1,732,131	4,838,886	—	4,838,886
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,317,239	789,515	1,732,131	4,838,886	—	4,838,886
セグメント利益	320,971	5,355	17,090	343,417	—	343,417

(注) セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)
減価償却費	100,086千円	113,802千円